

平成 28 年度 宮城県仙台第二高等学校アメリカ研修報告書

◆三日目 : 7 月 26 日 (火)

時間	報告
07:00	起床
07:45	朝食
09:00	英語クラス
10:30	休憩
10:45	英語クラス
12:15	昼食
13:30	専任講師による「ディスカッション・プログラム」
16:00	日本人企業家によるレクチャーと懇談
18:00	夕食 / MLB 観戦グループは出発
19:00	イブニング・アクティビティー (他国生との交流プログラム)
21:00	終了後、解散
22:00	就寝
	<p>【追記】</p> <p>本日から、他国生との国際ナショナル・クラスがはじまりました。朝食後、壁に張り出されたクラス分けリストを見た生徒たちは、同じ二高生数名と一緒にいることに安心したり、残念がっていたり、あるいはクラスに日本人一人であることに大きな不安を感じたり、それぞれに正直な表情を浮かべて友達とひとしきり盛り上がったのち、気持ちの準備をする間もなく、早速各クラスへと散っていきました。</p> <p>Level7 (初級) ~ Level13 (上級) までのなかで、二高生生徒たちはその全てのレベルに振り分けられました。特に上級の Level13 に 4 名が食い込んでいるのはさすがでした。Level7 に 2 名 (1 クラス内)、Level9 に 9 名 (3 名、6 名に分かれて 2 クラス)、Level11 に 12 名 (7 名、4 名、1 名に分かれて 3 クラス)、そして、Level13 (上級) に 4 名 (3 名、1 名に分かれて 2 クラス)。</p> <p>午前の授業を終えた生徒たちは、他国生の積極性と発言のスピードにとにかくついていこうと必死であったのでしょう、疲れ切って各教室を出てくる生徒の顔には「撃沈」の文字が・・・、しかし日本人一人で英語クラスに参加した生徒は、「なかなか発言できなかったが、楽しく、刺激的であった。明日はリベンジする」と、前向きなコメントも。他の生徒たちも一様に「力不足を痛感・・・、聞きとれない・・・、分かるのに言えなくて悔しい・・・」、しかし、一方で彼らの表情からは明日へのやる気も感じられます。</p> <p>英語クラスでは、自由な発想で新しい国家を創造したり、グループ毎に与えられたテーマをこなし、プレゼンテーション、さらに自由に意見、質問をぶつけあったり、また「内向性と外向性」についてディスカッションをするなど、かなり難易度の高いクラスも多いようでした。クラスでは、うまく正しく話すことは二の次、とにかく自分の考え、意見を伝えることが求められます。「間違いを恐れない」、そして「自由な発想」、この 2 つが英語力以上に必要で、彼らが苦戦したところであったようです。しかし、親切でフレンドリーな他国生徒にサポートされ、カフェテリアとはまた異なる交流のチャンスを楽しんだ初日でした。</p> <p>カフェテリアでの昼食ののち、午後は 2 つのアクティビティーが実施されました。前半は、「Ms. Sugiyama</p>

(杉山氏) による、ディスカッション・プログラム。渡米 24 年の経験を活かし、主に企業の「グローバルリーダー育成のためのコミュニケーション・トレーニング・プログラム」を提供するコンサルティング会社で活躍する彼女から、コミュニケーションとしての「ことば」と、人間関係、考え方や行動への影響の観点からの日英語比較をテーマに、プレゼンテーションとグループワークを織り交ぜ、意見交換をしました。

後半は、マーケティング、医療系の学会コーディネーターなど、幅広く事業を手掛ける会社を自ら立上げられた「松川原 氏」より、日米双方でのビジネス経験と活躍された実績から、「グローバル人材／今後必要とされるその資質、能力」、「人生を切り開く鍵」をテーマに、アツイプレゼンをいただきました。どのような人材が今後必要とされていくのかについて、自ら多くの挫折を味わってきた彼の体験と、20 年以上も住むアメリカから客観的にみる日本（大学や教育比較）、多くの事例を挙げながら生徒に問いかけ、力強い提言をいただきました。ある国の若い世代の失業率の背景から、資質の欠如を一つの理由とし、つまりこれから必要とされるのは、「価値を生み出す、創り出せる能力、人材」、「考える力、新たなものを生み出す力」。決して真新しいワードではありませんが、多くの紆余曲折、どん底に至るほどの挫折を味わい、今を築いた松川原氏ならではの深い経験、厚みのあることばからの訴えは、生徒に今の自分と将来をより強く考える機会を与えるのに十分な迫力でありました。「『トライ & エラー』を繰り返して、自分自身を見極める努力をしてほしい。」松川原氏から最後に送られたこの言葉を、研修のなかで実践してくれることを期待します。

夕食後は、生徒の努力で何とかぎりぎりで購入することに成功した MLB のチケットをにぎりしめ、22 名の生徒が大リーグ観戦 (Red Sox vs Tigers) へ！ 残念ながら試合は負けてしまいましたが、最終回まで大いに盛り上がったホーム「Fenway Park」の熱気そのままに、興奮気味にスタンドから出てきた生徒たちは、本場のエンターテインメントを味わった満足感でいっぱいであったようです。

以上、本日の報告とさせていただきます。

#### 《英会話クラスの様子》



#### 《杉山氏とのセッション》





《松川原氏とのセッション》





「MLB 観戦グループ」



「New Burry Street 散策グループ」

